

「声を聴き、まちを動かす」中西わたる通信

発行者 中西わたる後援会(2025.4)



令和2年3月の定例会から令和7年3月定例会までの議員活動で、市民の皆さまの声に耳を傾けながら、市政のさまざまな課題について、問いかけを重ねてまいりました。

これまでに行った一般質問では、**通算20回!!**

日々の暮らしの中で寄せられたご意見やご要望を、市政の場にしっかり届けることができました。

6年間の議員活動によって、さまざまな事業が動き出しました。



令和7年度7月開始予定

放課後児童クラブ昼食提供事業

クラブのお昼ごはんがもっとカンタンに！

専用アプリで、保護者の方がカンタンにお弁当を注文・決済！

クラブでは「配る」と「食べ終わった後の回収」だけ。

保護者もクラブもムリなく、続けやすい新しい昼食スタイルです♪

1食 400円（税込） → 保護者負担は 300円！

市が100円をサポートするので、おトクに利用できます💡



（イメージ写真）

・北海道仁木町との交流再開事業の進展

令和6年8月に仁木町の子どもたちが、姉妹町だった川島町を訪れ、川島小学校の児童とJALの紙ヒコーキで楽しく交流しました。



●私立認定こども園加配保育士補助事業

●吉野川市デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

●耕作放棄地の再生・利活用に向けた取り組み

●地域おこし協力隊のサポート体制の充実

●市庁舎内における障害のある人への合理的配慮の提供の義務化

●災害時の避難所における女性への備蓄品・対応



市民の皆さんの声が、市民生活を支えるインフラや子育て支援、防災、交流事業などの市政を動かしています。



中西わたるの日頃の活動

【分野別 実績まとめ】



芸術・文化・地域交流



県内初！ 和太鼓奏者として

2024年3月に



とくしま芸術文化賞



- ・「太鼓の楽校」活動を通じて、子ども・高齢者・外国人の多文化交流の場を創出
- ・和太鼓チャリティーコンサート「麻の音まつり」開催や新たな地域活性イベントの企画



子ども・子育て支援

- ・子ども医療費助成の完全無償化の実現に向けた提言（2023年）
- ・就学援助制度の実態把握と利用促進のための改善提案（2022年）
- ・通学・通園時の子どもの安全対策（見守り）強化の提案
- ・「子どもの居場所づくり」や学びの場の創出



**市内外の小学校にて
和太鼓のワークショップを
毎年数十回、健全育成の
教育の子どもの交流の場に活用**



高齢者・障がい者支援

- ・障がい者や高齢者が地域で安心して暮らせる見守り体制の強化
- ・多世代交流イベントを通じて孤立防止と地域参加を促進



一次産業（農業・林業）支援

- ・**放置竹林の利活用として、
竹チップを活かした研究に關与**（2024年～）
- ・農業・林業の担い手不足対策と地元資源の循環利用に注目し、政策的支援を提言



行政・制度改革

- ・**市ホームページの使いやすさ改善を提案**（2022年）
- ・市民の声を反映した議会報告・広報の工夫と発信強化
- ・若者や働き世代の目線で行政サービスの改善提案